



泉南地区 支援部会

～行事紹介～

黒豆莢



今年はコロナの関係で、当番担当校の岸和田市立土生中学校の取り組みの報告になります。

園芸の喜び

トマトは苗を植え替えるところから、ひまわりや枝豆は種を植えるところから子どもたちで育て始めました。ひまわりの花が1つ、2つと咲くたびに「先生、咲いたなー！」と嬉しそうに声をかけてくれる子ども、強い日差しと水不足で折れているひまわりを見て「あの端っこのひまわり折れてるなー。」と少し残念そうに伝えてくれる子ども。

「ひまわりと一緒に写真撮らへんのー？」と興味津々で聞いてきてくれる子ども。たくさんの方の見方と感性で立派に食物が育ちました。

トマトは、完熟したものをその場で洗って食べ、「育てる」「実る」の喜びを感じることができたことと思います。

2学期はこの他にも大根を栽培する予定です。



エコバッグ

今年は学習発表会、運動会がコロナの影響で中止になり、市全体の取り組みの中で、『ふれあい作品展』が開催予定です。そこに出す作品としてエコバッグに自分の好きなイラストを描きました。

イラストを切り抜き、丁寧になぞり、そして布用のペンやステンシルで色を付け、自分だけのエコバッグを仕上げました。友達がつくったもの、先生がつくったものを見て、お互いが褒めあう素敵な時間になりました。

お家にもって帰ったときに家族の中での会話のきっかけになればいいなと思います。

